

家庭での食中毒予防のポイント

食育通信

令和5年6月 帯広市学校給食センター



さわやかな初夏の風が心地よい季節となり、暑さを感じる日も増えてきました。こまめに水分補給を行い、体調管理に気を付けて、元気に過ごしましょう。

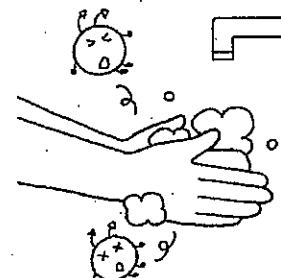


食中毒を予防しましょう

気温や湿度が上昇すると、細菌が原因となる食中毒が多く発生します。細菌は、温度や湿度などの条件がそろうと食べ物の中で増殖し、その食べ物を食べると食中毒を引き起こします。

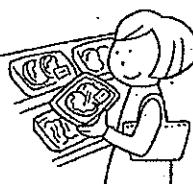
食中毒になると、多くの場合、おう吐、腹痛、下痢、発熱などの症状を引き起こします。家庭での発生は症状が軽かったり、発症する人が少なかったりすることから、食中毒とは気づかれない場合もあります。

ご家庭でも、食中毒の原因菌を
「つけてない」「増やさない」
「やっつける」
ことを意識して、食中毒を予防しましょう。



① 食品の購入

肉、魚、野菜などは、新鮮なものを選び、表示のある食品は、消費期限などを確認しましょう。購入後は、寄り道せずに帰りましょう。



② 家庭での保存

冷蔵や冷凍が必要な食品は、帰宅後すぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。冷蔵庫で細菌が死ぬわけではありません。早めに使いきりましょう。



③ 下準備

手は石けんで洗い、生の肉や魚と生で食べる食品は、包丁やまな板を使いわけましょう。生の肉、魚、卵を扱った後も手を洗いましょう。



④ 調理

石けんで手洗いをし、加熱して調理する食品は十分に加熱しましょう。調理を中断する時は、料理を室温に放置せずに、冷蔵庫に入れましょう。



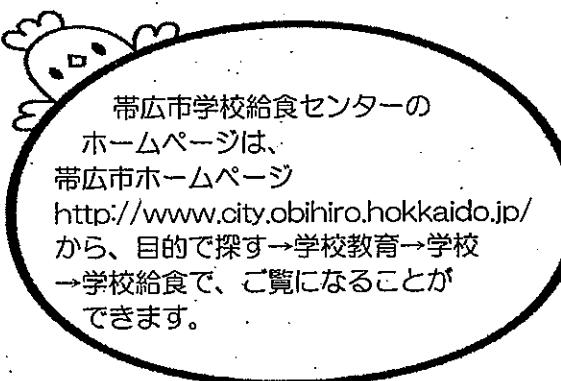
⑤ 食事

清潔な手で、清潔な器具を使って、清潔な食器に盛りつけましょう。食べる前は石けんでしっかりと手洗いをしましょう。



⑥ 残った食品

残った食品は、小分けにして保存します。保存した食品はなるべく早めに食べるようにして、温め直す時は十分に加熱しましょう。



帯広市学校給食センターの
ホームページは、
帯広市ホームページ
<http://www.city.obihiro.hokkaido.jp/>
から、目的で探す→学校教育→学校
→学校給食で、ご覧になることができます。

二次元コードから、ホームページを
チェックしてね☆



★給食メニュー紹介★

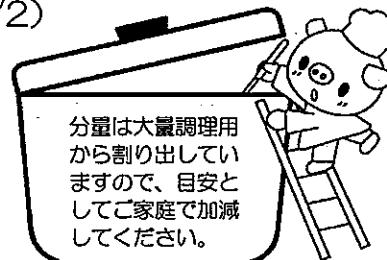
美味しい香りで
食欲アップ♪

ごまじゃこ和え

<材料 4人分>

- ・小松菜（2cmに切る） … 80g（約1/3束）
- ・キャベツ（ざく切り） … 100g（葉2枚程度）
- ・人参（千切り） … 100g（約1/3本）
- ・しらす干し … 10g（大さじ2）
- ・白ごま … 4.5g（大さじ1/2）

- Ⓐ
- ・三温糖 … 小さじ1/2
 - ・しょうゆ … 大さじ1/2
 - ・穀物酢 … 小さじ1強
 - ・ごま油 … 大さじ1/2弱



<作り方>

1. 小松菜、キャベツ、人参はさっと茹でて、冷蔵庫で冷やす。
2. しらす干しと白ごまは炒って、あら熱をとる。
3. Ⓢを混ぜ合わせて冷蔵庫で冷やす。
4. 1、2、3を混ぜ合わせて、完成。



放射性物質の測定検査

<4月15日から5月16日までの間の測定結果について>

該当食材を検査し、すべての食材から放射性セシウムは検出されませんでした。

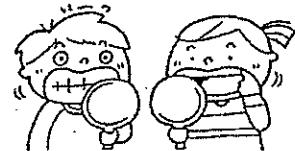
*放射性物質検査結果は電話サービスでもお知らせしています。

TEL 49-1903

よくかんで食べよう

<6月4日～10日は歯と口の健康週間>

歯と口の健康を守ることは、食事をする上でとても大切なことです。自分の口の中を鏡で見てみましょう。むし歯はありませんか？丈夫な歯を維持するため、よくかむ習慣を身につけると体によい働きがたくさんあります。そのため、普段から意識してしっかりかむようにしましょう。



よくかんで食べると、いいことがいっぱい！



食べすぎを防ぐ



脳におなかがいっぱいという信号が伝わり食べ過ぎを防ぎます。

集中力アップ



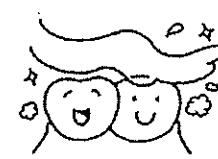
脳の動きがよくなります。

消化・吸収を助ける



食べ物を細かくしたり、たん液がまざることで消化吸収がよくなります。

むし歯を防ぐ

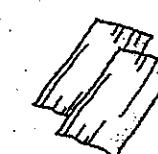


たん液が口の中をきれいにしてくれます。

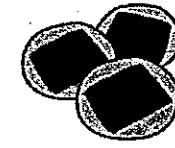
――かむ力をつけるために、かみごたえのある食べ物を食べよう――



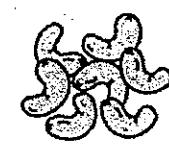
ごぼう



こんぶ



せんべい



ナッツ



するめ